



＼(^o^)／和牛業界最高の無料情報誌を目指します！！

## ➤ 日本一への道すじ パート5 ～宮城全共は今年の夏、開催です！～【あと190日】

全共最終比較審査まで、200日を切りました！

今回は、第7区から9区の「肉牛の部」を紹介します。これらの出品区は、文字どおり、肉の質や量が優れているかを確認する区です。前大会から、新たなおいしさの指標となる脂肪酸含量予測なども取り入れられています。

最終比較審査に出場する肥育牛は、遠路宮城県まで輸送された後、仙台市でと畜処理され、審査が行われます。肉牛の部での勝利は、牛肉ブランドとしての名声を得ることにより、消費拡大に直結することから、産地の威信をかけた力が入る出品区と言えます。

広島県からは、第7区（総合評価群）3頭、第8区（若雄後代検定牛群）3頭、第9区（去勢肥育牛）2頭の計8頭を出品予定としています。

現在、候補牛は、あらかじめ選定された7つの農場で37頭が飼育されています。広島県の対策協議会では、3カ月に一度農場を巡回し、発育状況、血液検査、超音波診断装置を使った肉質調査を行うなど、経過を観察しています。

候補牛は、概ね順調に発育しており、目論見どおりの仕上がり具合と言えます。

（有）野山牧場（東広島市）の山本武代表は、「出品牛にとって

大切な時期に入っている。宮城へのキップをめざして頑張りたい。」と父の会長とともに、広島和牛の名声の獲得に向けて頑張っておられます。

今後、肉牛の部は、4月、7月に巡回調査が実施され、これら巡回調査の結果などにより、最終比較審査へ出場する対象牛が絞り込まれる予定となっています。

### 【報告事項】

2月14日（火）に、JA、市町、県などが参集する専門委員会が開催されました。これまでの取組み報告のほか、宮城全共までの主要なスケジュールが明らかになりました。

★広島県最終予選会 平成29年6月13日（火）（予定）

・全国連絡協議会（宮城県にて）平成29年8月3-4日

★広島県代表種牛・出品者出発 平成29年9月4日（月）（予定）



肥育中期より超音波診断装置を利用し、脂肪交雑の入り具合などの経過観察を行い、対象牛の選定の参考にします。

## ＼(^o^)『全共決起大会\*育種現地検討会』開催のお知らせ(^o^)／

～第11回全国和牛能力共進会（宮城全共）出品予定、系統雌牛群（第4区）を展示！！～

あの名牛「第3神竜の4」から作出された「烏帽子」号と「よこたや系」による広島血統の新たな歴史を切り拓く！

【とき】平成29年3月14日（火）10:00から14:30ごろ 【ところ】JA全農ひろしま三次家畜市場

【参集】（公社）全国和牛登録協会、和牛改良組合など生産者、関係JA、関係市町、広島県ほか

【日程】開会 10:00～ 現畜展示説明 10:30～12:00 検討会 13:00～14:30 閉会 14:30～

【内容】☆全共系統雌牛群の展示と特色条項確認・栄養度研修 ☆（公社）全国和牛登録協会穴田専務による広島和牛の進むべき方向（仮）の講演

僕も行きたいな！行ってもいい！？



全共宮城大会マスコットキャラクター  
牛政宗（うしまさむね）  
承認番号9号

## ➤ 和牛改良講演会 ～松永牧場の経営者が将来の和牛界を切り拓く～

平成29年2月20日（月）に、津山リージョンセンター（岡山県津山市）において、（一社）家畜改良事業岡山種雄牛センター主催の「和牛改良講演会」が開催されました。中国四国地域の和牛繁殖経営や指導組織の担当職員など約300名が参加しました。

メインの講演では、（株）松永牧場（島根県益田市を拠点に、グループ会社全体で肥育牛・乳用牛を約11,000頭飼育）の取締役松永直行さんが、牛肉を取り巻く社会情勢や和牛経営を行う上で期待される和牛血統の内容や経営のあり方など、興味深い内容を、巧みなトークで参加者を飽きさせることなく話されました。

### 【講演の主なポイント】

#### ①序章～今後の展開～

・テーブルミート（スーパー）の和牛離れが進む一方、2020東京オリンピック・パラリンピックまで旺盛なインバウンド需要などにより、高品質牛肉の強気相場が続く。結果、子牛相場も、良い牛はさらに上昇する要素も含んでいる。

#### ②血統と経営のあり方

・繁殖牛は10年程度で積極的に更新すべき。多様な血統構成の牛群で分娩間隔の短縮を最重要課題として経営して欲しい。

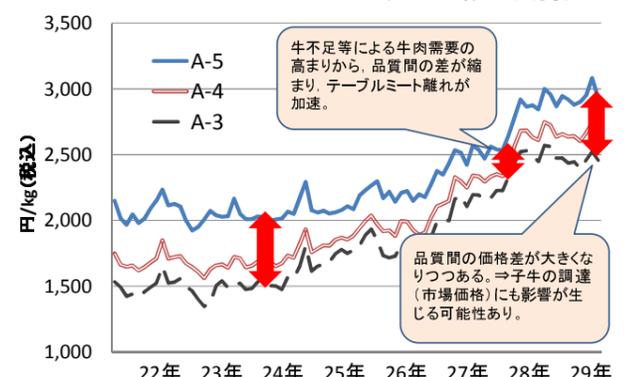
・飼料計算に基づいた飼料給与でムダをなくす管理をして欲しい。

・担い手不足が深刻な中、家族経営で繁殖牛100頭、純利益3,000万円を目指してほしい。

#### ③美味しい牛肉づくり

・成長ホルモン、遺伝子組換え飼料を多給した輸入牛肉に打ち勝てる、おいしい牛肉づくりを目指そう。

牛枝肉卸売価格の推移（大阪、和牛去勢）



牛不足等による牛肉需要の高まりから、品質間の差が縮まり、テーブルミート離れが加速。

品質間の価格差が大きくなりつつある。⇒子牛の調達（市場価格）にも影響が生じる可能性あり。

平成29年は「お肉（29）の年」！(^o^)／

発行 広島牛振興協議会 編集・監修 広島県  
問合せ 広島県畜産課 TEL (082) 513-3598

## お肉の年のお肉の日 ～「ひろしま和牛 de こいのわ!」「TAU肉まつり」～

平成 29 年 2 月 9 日（木）は、「お肉(29)の年のお肉(29)の日」ということで、食肉の消費拡大が盛んに行われました。

### 【ひろしま和牛 de こいのわ!】

広島市内のステーキレストランなど 4 店舗で、広島和牛の知名度アップと結婚したい若者の出会いの場づくりを組合せたイベントが広島県の企画で行われました。当日は「広島牛」や「広島和牛 元就」が取り扱われている、焼肉店、高級ステーキ店、鉄板焼き洋食店などに合計約 100 名が参加して盛大に開催されました。

最初に、プロフィールカードなどで全員と自己紹介し、フリータイムで広島牛を堪能しながら、会話を弾ませたあと、マッチング投票でカップル発表。4 店舗で 15 組（30 名）のカップルが誕生しました。各店舗から、カップルには次回利用できる食事券がプレゼントされるなど終始和やかな雰囲気イベントが行われました。

また、このイベントには、事前の新聞報道を見た和牛・水稲生産者から、激励としてお米の寄附もありました。参加者からは「こんな美味しい和牛を食べることができて得した気分。ごはんもおいしくておかわりをたくさんしました。」などの感想もあり。お肉とご飯の食材パワーを改めて見せつけられました。

広島和牛をきっかけに結婚して、幸せな家庭を築いてもらい、子どもを授かった後には家族で広島和牛を愉しんでもらえるよう、広島和牛ファンづくりを地道に進める新しい取組といえます。

### 【銀座で広島和牛肉まつり!】

広島県のアンテナショップ「広島ブランドショップ TAU」(東京都中央区銀座)では、「ひろしま肉肉まつり」と称して、館内レストラン 3 店舗全店並びに 1 階イートイン特設エリアで「広島和牛元就」を使用した限定メニューがビックリ価格で大盤振る舞いされました。ローストビーフ丼、サイコロステーキや特別コースなど店舗毎にオリジナルメニューにより知名度向上の取組が行われました。

関東地区でのこの取組は、広島県の産品に和牛ブランドがあることを実体験(食べること)で知ってもらい、仕事や観光で広島を訪れた時などに、広島和牛を食べてもらう動機付けのために昨年春から行っているプロモーション活動です。特に広島にゆかりのあるお客さんには効果が大きく、中にはトクトクと和牛話に花を咲かせる方もいらっしゃるほど。

このようにねらいを定めてコツコツと行う PR 活動がじわじわと広島和牛の魅力向上に寄与してくると確信しています。



## 東京オリ・パラはビッグチャンス! ?②

平成 28 年 12 月に(公財)東京オリンピック・パラリンピック(東京オリ・パラ)競技大会組織委員会は、飲食サービスに使用される畜産物の調達基準(案)を提示しました。その基準は次のとおりです。

- ① 食材の安全確保のため適切な措置が講じられている。
- ② 環境保全に配慮した生産活動が講じられている。
- ③ 作業者の労働安全を確保する措置が講じられている。
- ④ 快適性に配慮した家畜の飼養管理が講じられている。

このような条件を満たしている畜産物として、JGAP(ジェイギャップ)やGLOBAL G. A. P(グローバルギャップ)による認証を受けて生産されたものに加え、「GAP取得チャレンジシステム」に則って生産されたものとしています。(有機畜産、農場 HACCP、エコフィード、放牧畜産なども推奨されています。)

GAP(農業生産工程管理)を基本要件としながら、国産を優先的に選択することで、国内畜産の振興と農村の多面的な機能の発揮等への貢献を考慮しているようです。

この基準により生産、供給される畜産物が、東京オリ・パラにおいて、選手村や報道センターなど国内外の多くの関係者へ供給されることが見込まれています。

3 年後の 2020 年東京オリ・パラを契機に、農業生産活動の持続性を確保し、世界的な潮流の変化に目を向け、生産活動の意識の変

革を通じて、農業生産の競争力を高めるねらいも含まれています。

国は、東京オリ・パラ、インバウンド需要や輸出の拡大に向け、GAPの取組の普及拡大を加速させるため、マニュアルの作成や管理者養成を進め、認証体制の整備を進めることとしています。

### 【きょうのことは: GAP(Good Agricultural Practice) = 農業生産工程管理とは】

農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められた点検項目に沿って、生産活動における各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことを指します。運営主体によって次のようなGAPがあります。

JGAP: (一財)日本GAP協会が開発・運営する認証制度。現在、畜産物の制度を開発中。

GLOBAL G. A. P: ドイツに本部を置く非営利組織が運営している。世界 80 カ国以上、10 万件を超える認証件数があり、国際的な認証制度として位置付けられる。

#### 《GAPにどんなメリットがあるの?》

・次世代に継承できる持続可能な経営に求められる条件を整えたり、生産された畜産物の差別化や産地のブランド化などあらゆる可能性を持っています。

《H29 年度から国(農林水産省)は普及啓発を加速させます》

・「GAP取得チャレンジシステム」と称し、取組みやすいしくみを補助事業により実施し、世界的な要求水準を充たす生産者の拡大を目指しています。

### 【大切なお知らせ】

#### ◆和牛登録諸料金が改定されます◆

(公社)全国和牛登録協会では、会費・登録諸料金の改定を平成 29 年 4 月 1 日から次のとおり行います。

全国的な和牛生産戸数の減少や和牛生産頭数の減少が深刻な中、登録協会の組織運営に必要な経常的経費の確保のため、みなさまの御理解と御協力をお願いします。

【新単価は、平成 29 年 4 月 1 日検査分より適用されます。】

		旧単価	新単価	新旧差額
会費		1,600	2,000	400
登録	基本・本原	6,900	7,000	100
	高等	8,300	8,500	200
登記	子牛ほか	2,300	2,400	100
移動	基本、本原	1,600	2,000	400
親子判定料		8,800	8,800	0
訪問料		2,000	2,000	0

お知らせ(へへ) 広島和牛 NEWS が Web で閲覧可能になりました⇒「広島和牛 NEWS」で検索!

次回は、4月1日発行予定!